

聖霊降臨節第7週 聖餐礼拝

2015年7月5日 第一礼拝(8:00～) 聖餐礼拝(10:30～) 夕拝(19:30～)

前奏	(新聖歌41)	司会者
聖餐の招詞		司会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	一同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	一同
祈禱		司会者
分餐	(新聖歌53)	一同
感謝の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」	一同
聖書朗読	『ルカの福音書』5章33-39節(新約118頁)	司会者
黙想		一同
説教	「毎日が結婚式」	近伸之牧師
黙想		一同
※応答の賛美	新聖歌433「天 ^{あま} 真 ^ま 清 ^{しみず} 水」	一同
感謝の献金	(新聖歌58)	一同
感謝祈禱		高橋尚靖兄
諸報告		司会者
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地 ^{あめつち} こぞりて」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り		近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)	

(※印は、からだの不自由な方以外は、ご起立ください)

司会	近伸之牧師	音響・映像	片山勝三兄	CS担当	佐藤繁実兄
集會	小川柳子姉 小山千春姉	演奏機操作		配餐	横堀正美兄
		説教の録画	山崎敬典兄	掃除	小川柳子姉

説教メモ

- キリスト教信仰の本質は「喜び」。パリサイ人たちは、放蕩息子の兄(ルカ15章)のように、奴隷根性に神に従っていた。しかしイエスは「花婿とその友人たち」というたとえを通して、信仰とは苦行のように神に従うことではなく、むしろいつも主の婚宴にあずかる喜びであることをはっきりと宣言された。
- 「花婿が取り去られるとき、友人たちも断食する」。しかしそれはすでに過ぎ去った。その「時」は、主が十字架にかかり、よみに下られた三日間だけである。なぜなら主はすでによみがえり、信じる者の中に生きておられるからだ。キリスト者にとって断食は、祈りや黙想に専念する手段として受け止めるべき。
- 「新しいぶどう酒は新しい皮袋に」。古き人(皮袋)を残したまま、新しいいのち(ぶどう酒)をそこにすることはできない。新しいいのちは、信仰によって新しくされた人のみが受け止めることができる。しかし「それでも」古い生き方に留まろうとするが、新しい生き方には喜びがあることを忘れてはならない。

個人、団体からの来信

2015年7月5日

『世の光』第778号／総動員伝道

先週の集會出席者数

6/28(日)	教会学校	幼児男子1 幼児女子3	小学男子- 小学女子2	中学男子- 中学女子-	高校男子- 高校女子-	子ども 6名	成人男性- 成人女性2
6/28(日)	第一礼拝	男2 女3 計5	※毎月、実用書道教室開催				
	歓迎礼拝	男12 女18 計30	子6	6/29(月)	月曜家庭集會	(休會)	
	夕拝	男1 女-	計1	7/1(水)	バルナバ祈禱会	男3 女5 計8	
				7/3(金)	しゃべり場タビタ	男- 女4 子2	
				7/3(金)	金曜祈禱会	男- 女4 計4	

諸集會のご案内

7/6(月)	9:30～	実用書道教室	『詩篇』23篇1-6節	指導	藤田美保姉
		月曜家庭集會	(次回は7/13)		
7/8(水)	19:30～	阿賀野祈禱会	教会堂	司会	片山初子姉
7/10(金)	13:30～	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合先	渡辺智子姉
7/10(金)	夜	金曜祈禱会	教会堂		
7/12(日) 聖霊降臨節第8週 同盟教団のバイブルキャンプデー					
第一礼拝	8:00～	司会	近伸之牧師	音響	片山勝三兄
教会学校	9:00～	担当	小林洋子姉	献金	
第二礼拝	10:30～	司会	片山浩司兄	音響・映像	片山勝三兄
		集會	笹川清子姉	演奏機操作	
				説教の録画	山崎敬典兄
礼拝について	開會: 27	感謝: 211	聖書: 『ルカの福音書』6章1-5節	感謝祈禱	森田澄子姉
(第二礼拝)	応答: 435	頌栄: 61	派遣: 54	掃除	片山敬子姉
主日の予定					
夕拝 19:30～	司会・説教	近伸之牧師			

報告

- 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝します。生けるみことばを握りしめて歩みましょう。礼拝後は、CS教師会や定例役員会を行います。それぞれの話し合いが守られ、務めが祝福されますように。
- 今週の予定について
明日6日(月)午前9:30より当教会において実用書道教室を行います。定着している方や新しい方が導かれ、みことばや教会に親しんでゆけますように。また、同日昼から翌7日(火)午後にかけて聖ヶ丘バイブルキャンプ場において牧会研修会が行われます。近牧師も、原山牧師や長谷部牧師と共に会場へ向かいます。良き研修の時となり、往復の道や体力も守られますようにお祈りください。

あなたは「神話」をどのように考えておられますか。神話はあくまで神話、信じられないと言われるかもしれません。でも現代にも「神話」は生きていくような気がします。たとえば、一流大学・一流会社は幸福への鍵、好きな人との結婚は精神の安定、一定の収入と地位は生活の保証、持ち家と優秀な子は家庭の平安、そして仕事への自己投入が人生に充足をもたらす、などです。これらはいわば現代の神話ということができるのではないのでしょうか。人々は、これこそ人生最良の道と信じ、この道に歩もうとします。ところが遅かれ早かれ挫折し、その行き着くところは絶望であり、虚しさであることに気づきはじめるわけです。

この現代神話をよく考えてみますと、そこには三つの価値観があると言われます。まず第一に暮らし向きが良いこと。第二に、外観、人の目に良く映ること。第三に、頭が良く、仕事ができること。この三つが人を幸福にするという考え方です。

ところが、この神話は今に始まったことではないのです。聖書にあるアダムとエバの話をご存知でしょうか。二人はエデンの園で幸福に暮らしていました。ところが、「園の中央にある善悪の知識の木からは食べてはならない。食べると必ず死ぬ」と報告を受けていたにもかかわらず、悪魔に誘惑されて、その実を食べてしまったのです。聖書は知識の木をこう説明しています。「まことに食べるの

に良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。」よく読んでみると、現代神話の価値観の原型が、そっくりここにあることに気づかされます。二人はこの三つのものに心を奪われ、エデンの園から追放される結果になりました。追放された二人の家庭は悲惨なものとなりました。アダムとエバの話は、決して寓話や神話ではありません。人類の歴史そのものです。むしろこの二人こそが、現代神話の原型をつくったと言えるでしょう。

イエス・キリストというお方も、この三つの誘惑に会われたことがあります。みごとに勝利され、その現代神話の虚構を暴いて無力なものにされました。このお方が、現代神話に挫折し絶望している人々に、「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(『マタイの福音書』11章28節)と語りかけておられます。そしてイエスさまは、その誘惑を受けられた時、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる」と言われたのでした。パンだけで生きるのは現代神話の道、「神のことばによる」のが、ほんとうの意味で生きる道だということを知っていただけたら幸いです。



鷺草の
そよげば翔つと
おもひけり

(河野南畦)

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/11(土)「一緒にやってみよう②」 森祐理さん(写真左) ■メッセージ: 関根弘興(写真右)



この5月に長野県・軽井沢で行った「森祐理さんと一緒にやってみよう」という歌のセミナーの様子をお届けする。このセミナーは、「ライフ・ライン」と恵みシャレー軽井沢の共同企画で、番組パーソナリティーの関根弘興牧師も参加し、聖書のお話をした。番組では、3回にわたってこのセミナーの様子、聖書のお話、また福音歌手・森祐理さんのコンサートを紹介します。



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

